※令和４年度以降入学生用

学校番号	3037

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「精選古典探究　古文編」「精選古典探究　漢文編」　（東京書籍）						
副教材等	古文解釈のための総合力を養う 完全マスター古典文法〈改訂三版〉（第一学習社）等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生は１年次に学習した基本的な古典文法・漢文句法をさらに深く理解し、語彙を増やしつつ古典を読み解く力を高めていく時期です。
・様々な古典作品を文法・句法に基づき正確に読解していきましょう。そして作品に表れる思想や感性を的確に捉えていきましょう。
・古典文学には人間の普遍的な感性や知恵があふれています。それを通して自身の見識をより深いものにしてくれることを期待しています。
・予習として本文を真剣に読み込み、下調べをしてきてください。また、授業後の復習も充実させてください。それらの取り組み方次第で、１年次に身につけた基礎がどこまで発展するかが大いに変わってきます。能動的な学習が必要です。

２　学習の到達目標

（１）古典作品を読みときながら、用いられる語句や文法・句法を理解し、文章を正確に読解する力を養う。
（２）学習する古典文学を通して伝統的な言語文化に対する興味関心を深め、豊かな感性を培う。
（３）伝統的な言語文化に対する興味関心を通して国語を尊重する態度を育む。伝統的な言語文化に対して知識や技能を身につけ、理解を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	・随筆の内容を自分と関係づけながら，ものの見方，感じ方，考え方を広げる。 ［教材］　『枕草子』「中納言参り給ひて」「雪のいと高う降りたるを」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，平安時代の後宮生活について自らの考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	展開のおもしろさを味わいながら，漢文の読み方を確認する。 ［教材］『十八史略』「創業守成」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：進んで漢文の読み方を確認し、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	和歌を適切に解釈し、作品の中で果たす役割を理解する。 ［教材］『古今著聞集』「能は歌詠み」	a：語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：進んで和歌を含んだ説話の構成を的確に捉え、二つの和歌の共通点や，和歌をめぐる登場人物の対応の仕方について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	『史記』を読み，項羽の生き方を通して人間のあり方について関心を深め，考え方を広げる。 ［教材］『史記』「鴻門之会」「四面楚歌」	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：進んで『史記』を読んで項羽の生き方について理解し，人間のあり方について関心を深めたり，調べて発表したりしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	歌物語の特色に注意しながら，作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取る。 ［教材］『伊勢物語』「初冠」「小野の雪」	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：進んで文語の決まりについて正確に理解し，作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	唐詩の鑑賞を通して，言語感覚や想像力を豊にする。 ［教材］「近体詩―八首」	a：言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながらその内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：進んでさまざまな唐詩を読み味わい，言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2	他の作品や絵との関係も踏まえながら，作り物語の内容を的確に読み取る。 ［教材］『源氏物語』「光源氏の誕生」「若紫」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：進んで他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，学習課題に沿って登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	儒家の文章を読み，各テーマに対する共通点や相違点を文章にまとめる。 ［教材］「論語―二章」『荀子』「人之性悪」	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c：文章内容からそれぞれの考え方を進んで読み取り，その考え方について理解するとともに，学習課題に沿って各テーマに対する自分自身の考えをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート定期考査 ノート	ワークシート
	他の作品との関係も踏まえながら日記を読み，作者の境遇を的確に捉える。 ［教材］『更級日記』「門出」「物語」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：進んで文学史における女流日記文学の位置づけについて理解し，作者の置かれた境遇や物語に向けられた心情について読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	思想の異なる二人の道家の文章を読み，人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 ［教材］『老子』「小国寡民」『荘子』「曳尾於塗中」	a：先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c：道家の考え方を進んで読み取り，学習課題に沿ってそれに対する自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
3	作品の特色に注意しながら，歴史物語の内容を的確に捉える。 ［教材］『大鏡』「花山院の出家」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで作品の叙述の特徴や語り手の立場について整理・理解し，内容について意見を述べ合い，自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	小説の展開に即して，内容を正確に読み取りながら，発想や表現の特色を理解する。 ［教材］『世説新語』「長安何如日遠」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。 c：漢文における「小説」について進んで調べ，調べた内容を工夫してまとめたり発表したりしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	文章の構成や展開を理解し，さまざまなものの見方，考え方に触れる。 ［教材］『楚辞』「漁夫辞」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。 c：文章に表された人生観について進んで理解を深め，まとめたり発表したりしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　９０　）時間